

薩摩半島横断道路の整備効果

- 南薩地域には、日本一の生産量を誇るオクラやお茶をはじめ、カツオ等の水産物の水揚量やラッキョウの出荷量も全国上位。
- また、地域の豊富な農業漁業資源を活かした食料品加工(カツオ節等)や飲料製造(焼酎、茶等)が盛んな地域でもある。
- 南薩地域の産地を高規格道路網で接続することにより、輸送時間の短縮や新たな販路拡大、地域産業の活性化が期待される。

宮原工業団地
 エルム(株)：光ディスク修復装置世界シェア1位
 東洋ツール工業：金属超硬工具メーカー

凡例

- > : 薩摩半島横断道路整備による農作物・工業製品の新しい出荷ルート
- 🐟 : 全国ランキング上位の品目 (全国●位)

※ランキングは全国又は県内上位5位までを記載



出典：水産物流通調査(R1)、市町村別農業産出額(推計)(R1)、水産加工統計(R2)、地域特産野菜生産状況調査(H28)、枕崎市さつま鯨節協会HP、作物統計調査(H18)(南さつま市は穎娃町・川辺町・知覧町の合計)

薩摩半島横断道路において想定される整備効果【観光】

- 南薩地域には、砂蒸し温泉や開聞岳、吹上浜など、地域の自然環境を体験できるスポットや、知覧特攻平和会館や鑑真記念館など、歴史・文化的に重要な施設が存在するなど、多様で魅力的な観光地が多数存在。
- 南薩地域における観光地は、アクセス性が悪く、観光旅行等で周遊できるスポットに限られる状況で、薩摩半島横断道路の整備によって、新たな周遊観光ルートの構築が期待される。

凡例

- : 現在の観光ルート
- : 薩摩半島横断道路整備により利用が増えると予想される観光ルート
- : 観光周遊ルート
- : 主要観光地



④吹上浜砂の祭典



⑤鑑真記念館



⑥開聞岳



⑦西大山駅



新たな観光ルートの開拓



①知覧特攻平和会館



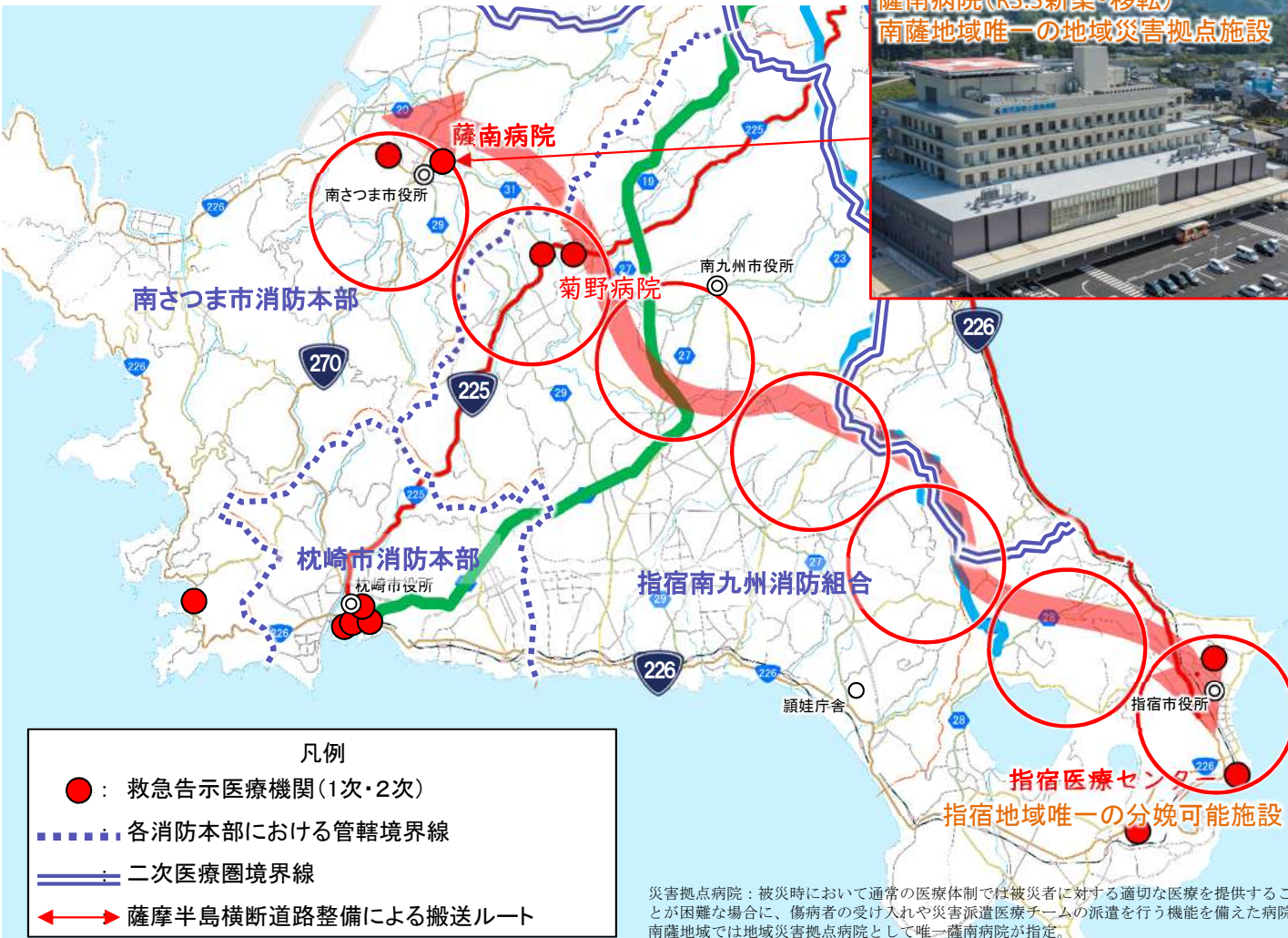
②知覧武家屋敷庭園



③砂むし会館砂楽

- 南薩地域は、12施設の救急告示医療機関が立地しているが、病状や該当診療科有無等により市を超えた救急搬送が行われている。
- 南さつま市の薩南病院は南薩地域で唯一地域災害拠点病院として指定されており、災害派遣医療チームの派遣を行っている。
- 薩摩半島横断道路の整備によって、救急搬送や被災時における搬送所要時間が短縮されることが期待される。

南薩地域の高齢化率と救急告示医療機関位置図



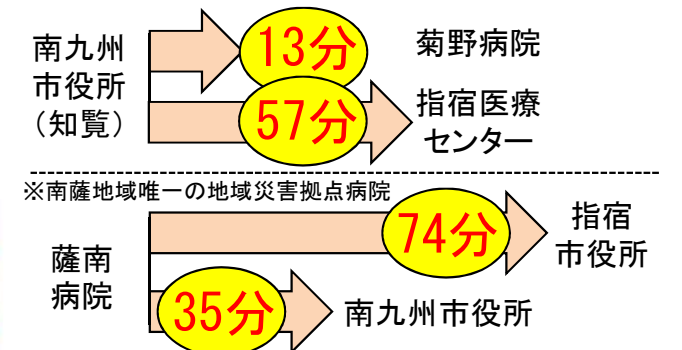
管轄外地区への救急搬送人数(H29)

単位：人/年

着発	枕崎市	指宿市 南九州市	南さつま 市	鹿児島 市	その他
枕崎市	578	20	8	8	0
指宿市 南九州市	121	1628	107	79	0
南さつま 市	106	153	682	41	20

資料：南薩保健医療圏地域医療連携計画(H31.3)

南薩地域の搬送にかかる所要時間



【地域住民の声】

- ・他の地域に比べ、道路網整備が遅れており、移動時間がかかり、アクセス性が非常に悪い。
- ・緊急輸送の基軸となる横断道路整備が必要。

薩摩半島横断道路において想定される整備効果【防災】

○南薩地域には、大雨による土砂崩れや路肩決壊等により、通行止めが発生した区間が多く存在。特に、指宿スカイラインの顛娃IC以北の区間では大雨や強風による通行止めが多く発生している。

○薩摩半島横断道路整備により、災害時において、通行止めが発生した区間を避けて、南薩地域外からのアクセス及び地域内の各市間の移動が可能となり、避難の円滑化や救助・救急活動、生活支援など防災機能強化が図られる。

